

## 2) 診療科別 診断群分類別 症例数トップ3

2015年度<2015年4月1日～2016年3月31日退院患者>

診療科名称	DPCコード	DPC名称	症例数	平均在院日数	全国平均在院日数	転院率	平均年齢
内科	040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(15歳以上) 手術なし 手術・処置等2なし	144	26.93	14.34	3.47%	78.17
	040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	102	36.56	21.69	3.92%	85.20
	050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	54	28.11	18.30	7.41%	80.50

### <解説>

内科では、気管支炎や肺炎などの呼吸器感染症が最も多く、とくに嚥下性肺炎では高齢の患者さんが多数を占め、入院期間も長い傾向にあります。

肺炎の治療と並行して嚥下機能の評価による食事内容の検討を行うなど、栄養科、リハビリテーション科の協力が必要となっています。

高齢化に伴い心機能の低下による心不全が多く、複合的疾患の合併により入院期間も長い傾向にあります。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	症例数	平均在院日数	全国平均在院日数	転院率	平均年齢
外科	060102xx99xxxx	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし	62	5.71	7.91	0.00%	63.90
	060035xx0100xx	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除 又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	38	17.18	17.41	0.00%	73.11
	060190xx99x0xx	虚血性腸炎 手術なし 手術・処置等2なし	30	7.50	9.26	0.00%	64.67

### <解説>

外科では、結腸の疾患が多く、内視鏡的切除を積極的に実施しています。悪性腫瘍の中でも結腸手術が最も多く、開腹はもちろん腹腔鏡下手術も行っています。また、そけいヘルニア、急性虫垂炎においても、腹腔鏡下手術を行っており、いずれも早期に退院しています。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	症例数	平均在院日数	全国平均在院日数	転院率	平均年齢
整形外科	160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	94	65.80	28.70	0.00%	83.06
	070470xx99x6xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等2-6あり	79	1.25	2.91	0.00%	67.19
	160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髓損傷を含む。) 手術なし 副傷病なし	63	52.71	21.52	4.76%	78.86

### <解説>

整形外科では、高齢化に伴い転倒による外傷が原因となる骨折が多く、平均在院日数(入院期間)も長くなっています。

このため整形外科だけでなくリハビリテーション科の協力も重要となっています。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	症例数	平均在院日数	全国平均在院日数	転院率	平均年齢
脳神経外科	010060x099030x	脳梗塞(JCS10未満) 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2-3あり 副傷病なし	105	29.18	18.08	1.90%	72.47
	030400xx99xxxx	前庭機能障害 手術なし	46	5.43	5.31	0.00%	71.89
	010230xx99x00x	てんかん 手術なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	26	14.12	7.03	3.85%	65.92

### <解説>

脳神経外科では、脳梗塞による入院が多いことが分かります。当院では、急性期治療が終わると継続してリハビリが必要になる患者さんには、回復期リハビリテーション病棟で継続したリハビリを実施し、自立した在宅復帰を目指します。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	症例数	平均在院日数	全国平均在院日数	転院率	平均年齢
泌尿器科	110070xx0200xx	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	16	5.81	7.59	0.00%	75.31
	11012xxx99xx0x	上部尿路疾患 手術なし 副傷病なし	—	—	4.74	—	—
	110310xx99xxxx	腎臓または尿路の感染症 手術なし	—	—	12.60	—	—

### <解説>

2016年4月以降は、非常勤医師のみでの診療ため、現在は入院・手術は行っていません。

### <集計方法と定義>

- ◆対象患者は一般病棟に1回以上入院した、医科レセプトのみの患者です。
- ◆入院後24時間以内に死亡した患者さんは対象外です。
- ◆症例数が10未満の数値の場合は、-(ハイフン)で表示しています。
- ◆各診療科別に患者数の多いDPC14桁分類についてDPCコード、名称、患者数、自院の平均在院日数、全国の平均在院日数、転院率、平均年齢を示しています。
- ◆一般病棟の中における転科においては、主たる診療科は医療資源を最も投入した傷病の診療科で集計しています。